

風立ちぬ

第2号 令和5年5月19日(金)発行

文責 佐藤正大

=春の環境整備ボランティア=

4月23日(日)狩川町づくりセンターの環境整備作業が行われ、立中からも4名の生徒がボランティア活動として参加しました。公園に鯉のぼりを掲げることからスタートし、一輪車で土砂を運ぶ作業を手伝いました。強風にあおられながらも地域の方々と協力し、あっという間の1時間でした。1ヶ月後の5月24日に予定されている「花いっぱいあいさつ運動」に向け、街路樹の草刈りも行いました。お疲れ様でした。

当日は、地域の廃品回収も行われたようで、そこでも立中生が協力してくれたとの報告を受けています。

=みんなでTOKYOに行ってきました~!!=

4月19日(水)~21日(金)に東京方面2泊3日の修学旅行が実施されました。朝5時30分学校集合という早くからの行事でしたが、たくさんの保護者の皆さんから見送られ、みんなそろって満面の笑みで庄内空港に。8時過ぎにはもう東京です。25℃~27℃と暑い日が続く、男子生徒はワイシャツ姿に。見学だけでなく体験活動も有りで、充実した3日間でした。どの家庭でも“お土産話”に花が咲いていたと伺いました。



=5月1日 校内マラソン大会=



雲一つない五月晴れのもと、校内マラソン大会が行われました。みんな走る前は「走りたくない」感が見られましたが、完走後は喜びに溢れた笑顔を見せてくれた生徒がたくさんいました。「いやだな～」と思っていたことも、自分の頑張りで乗り越え、満足感に変えることができたのだと思います。

今大会では、3年A組の上野□□さんが、新記録(10分19秒)を打ち立てました。□□さんは、寒い日でも、風が強い日でも、部・クラブ活動がない日でも、一人で黙々とコースを走っていました。自分の取り組んでいるスポーツで納得のいくプレーがしたいという思いから走り続けていたのだと思います。コツコツ取り組んできたことが、今回の記録に結びつきました。

おめでとうございます。



=5月9日 田川駅伝競走大会=



: 立中 Green Monsters :



女子(12km)第8位

51分03秒

男子(18km)第6位

1時間07分00秒

5月9日(火)鶴岡市小真木原陸上競技場にて、令和5年度田川地区中学校駅伝競走大会が開催されました。女子 10:10 スタート。1区(3km)上野□□さん、2区(2km)長南□□さん、3区(2km)小鷹□□さん、4区(2km)鶴巻□□さん5区(3km)石塚□□さんの5名により襷をつなぎ、51分03秒で第8位。

一方男子は11:30スタート。1区(3km)本間□□さん、2区(3km)薄網□□さん、3区(3km)佐藤□□さん、4区(3km)相馬□□さん、5区(3km)小砂川□□さん、6区(3km)森□□さんの6名で襷をつなぎ1時間07分00秒、6位入賞を果たしました。また、男子4区の相馬□□さんが、区間3位の成績で賞状を頂きました。

晴天により気温も高く、寒さに耐えてきた春先の体には大変だったと思いますがみんなで励まし合いながら力走しました。また、平日にもかかわらず応援に来てくださいました保護者の皆様、ありがとうございました。



=立中生徒会 緑の募金=

5月8日~12日の一週間、生徒会を中心に、緑の募金活動を行いました。

【緑の募金ホームページから】

昭和25年以来「緑の羽根募金」運動を進めてきましたが、平成7年に戦後50年を契機として「緑の募金法」が制定され、「緑の募金」を通じたボランティアによる森林づくりが国内はもとより地球規模で進められました。

多くの人々の協力により集まった「緑の募金」は、「森林の整備」、「緑化の推進」、「森林整備又は緑化の推進に係る国際協力」の三つの分野で、森林づくり、緑づくり、そしてそれらに協力する人材づくりを進める「緑の募金事業」に使われます。具体的には、森林ボランティア団体等の森づくり活動に対する助成等に充てられます。森林は水を育み、山崩れを防ぎ、また、二酸化炭素の吸収源として、地球温暖化防止に役立ち、私たちの暮らしの安心と安全を支える大切なものです。今、水源林の整備等、森林づくりは私たちの生活に安全で安心を維持するために欠かせないものです。

スギ植樹費約80万円/ヘクタール、広葉樹植樹費約110万円/ヘクタールという試算もあります。環境作りへのご協力、ありがとうございました

<https://www.green.or.jp/bokin/>

緑の募金ホームページ



<https://www.town.shonai.lg.jp/tachichu>
立川中学校ホームページ

